１９”ラックマウント　４９１Ｇ　取扱説明書

　この度は弊社製品をご購入いただき、まことに有り難うございます。本製品を正しくお使い頂くために本取扱説明書を必ずご一読下さい。また取扱説明書の裏側が保証書になっておりますので破損、紛失等の無いように大切に保管して下さい。

１．組立て時の注意事項

・ケース内には尖った所や鋭利な部分が有りますので怪我に注意して作業を行ってください。
・組立て作業中、不明な箇所はサポートセンター宛てに確認を行ってから実施して下さい。
・電子部品は静電気に大変弱い部品です。作業を行う前に必ずアースを取るなどして静電気対策を行ってから作業を実施して下さい。

２．仕様

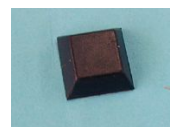
本体サイズ	４２７×１７７．８×４８０mm	**材　　質**	スチール
重　　量	１４．１Kg	**搭載可能電源**	ＡＴＸ用電源
搭載可能M／B	１２”×１３”	**付属ＦＡＮ**	９ cm ファン×２
		搭載ドライブ数	３．５”×２
I/0スロット	７スロット		５．２５”×３

２．付属品

【ご注意】★付属品に関しましては生産時期やロットにより変わる場合が有りますので、予めご了承下さい。
また、製品の改善のため形状や取付方法が変更になる場合が有りますのでご注意下さい。

カード押さえ

Ｉ／Ｏバックパネル

ケース固定フレーム

ゴム足

ケーブルクランプ（大）

ケーブルクランプ（小）

プラスチックスタッド（長）

プラスチックスタッド（短）

六角座金付ミリネジ

バインドネジ（インチ）

皿ネジ（ミリ）

Ｐ４ブラケット固定ネジ

真鍮製六角スタッド

真鍮製スペーサー

ロックキー

３．各部名称

吸 気 口

キーロック

ラックマウントハンドル

ラックマウントハンドル

ドライブベイアクセスドア

【ドライブベイ・システムパネル】

３． ５” ベイ

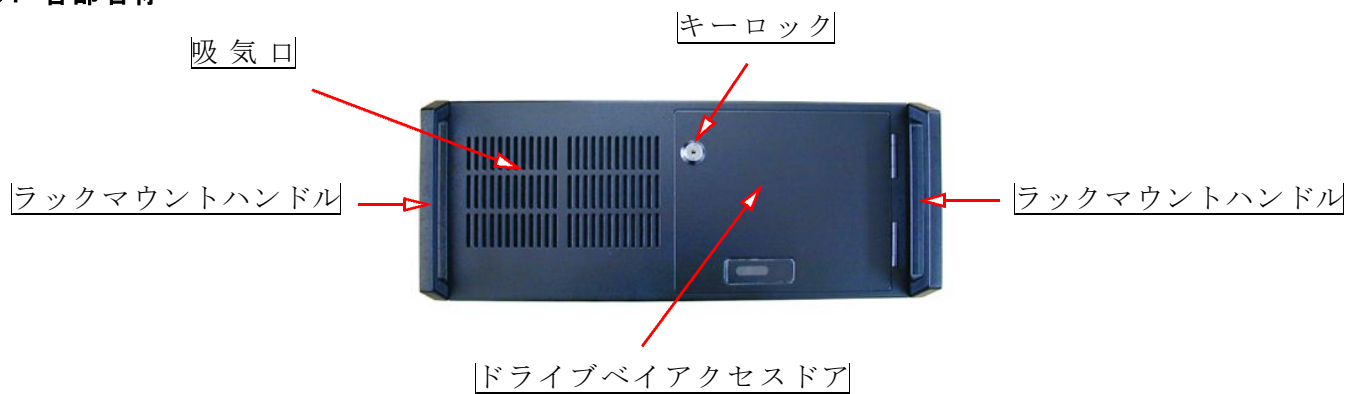
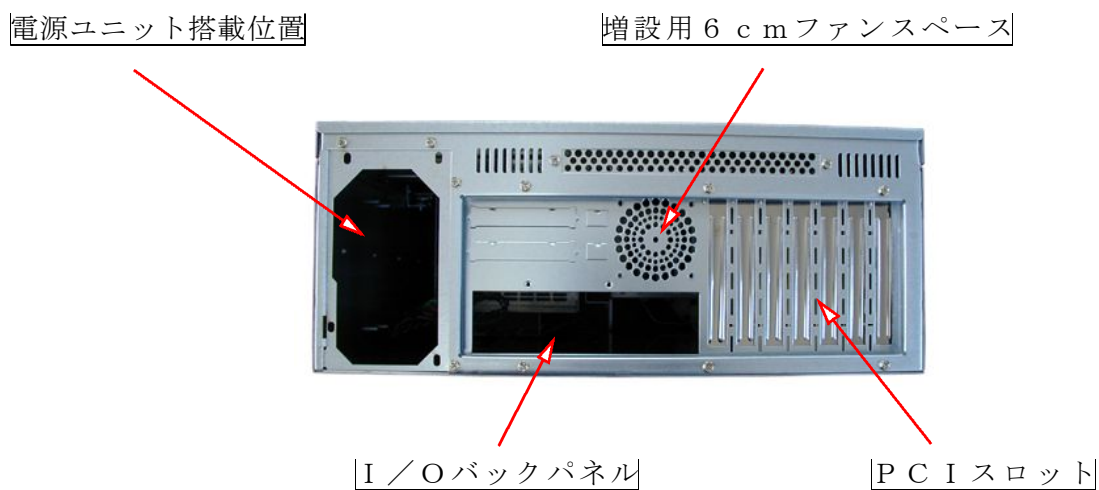
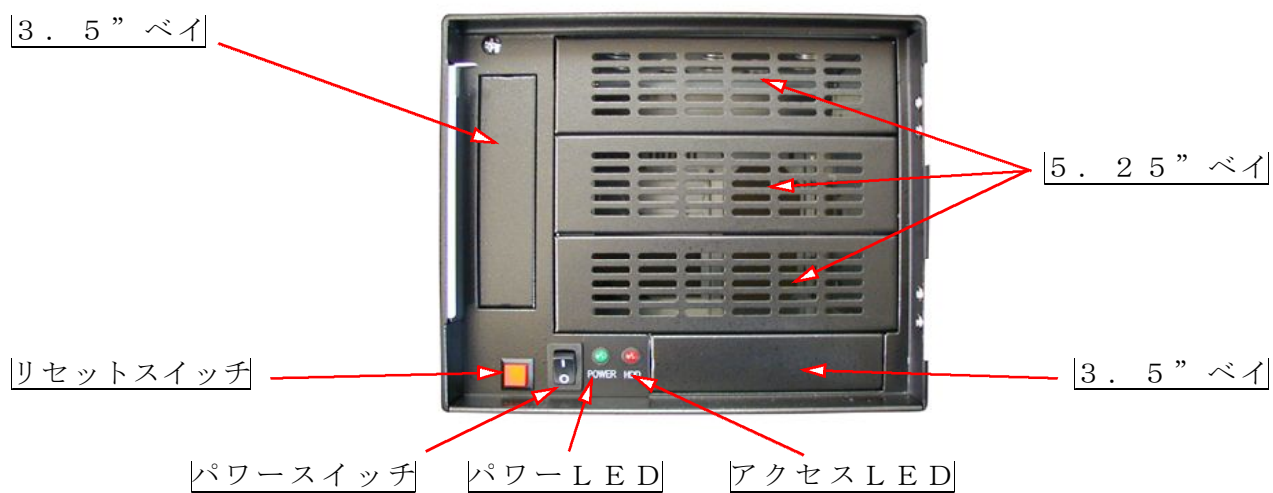
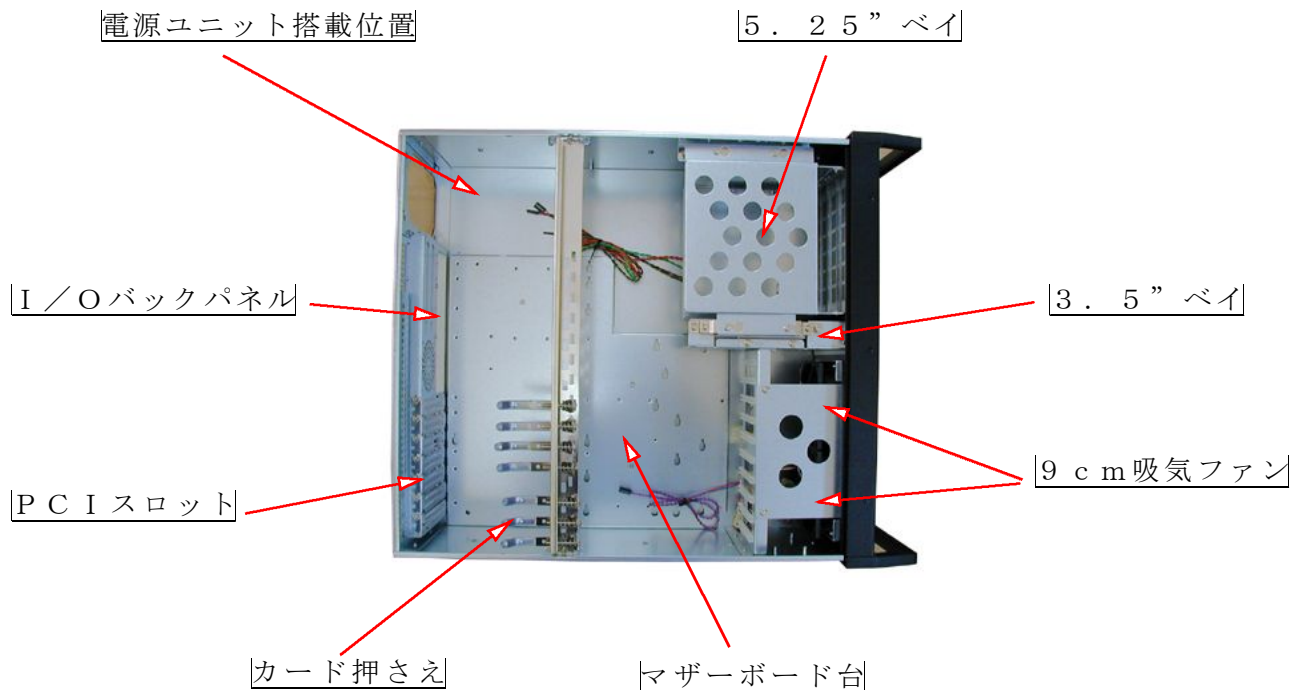
５． ２５” ベイ

リセットスイッチ

３． ５” ベイ

パワースイッチ

パワーＬＥＤ

アクセスＬＥＤ

４．３．５”ベイドライブ取付

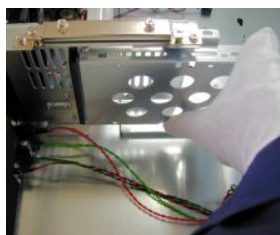
本製品には３．５”ベイが２基装備されており、それぞれ５．２５”ベイの側面及び下面に設置されています。２基のドライブベイは３．５”ＦＤＤ又は３．５”ＨＤＤを搭載することが可能です。

【注意】搭載しているマザーボードによっては、５．２５”ベイ下部の３．５”ベイを取り外さなければならない場合が有ります。

４－１．縦置き３．５”ベイ

５．２５”ベイ側面に装備されております。５．２５”ベイとは関連無く単独で取外し／取付が可能です
ＦＤＤを搭載する場合は、フロントのマスクパネルを取り外して使用します。

①取付ベイを確認します。

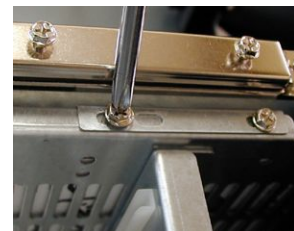
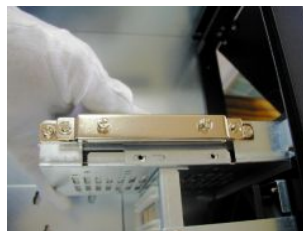
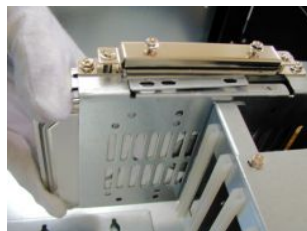
②固定ネジを２カ所を外します。

③後方へスライドさせベイを外します。

④取り外したブラケット。
（ＦＤＤの場合は⑤’へ）

⑤ドライブをブラケットに装着します。

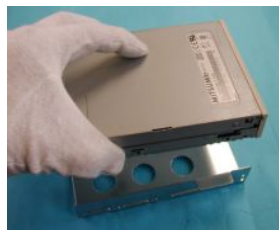
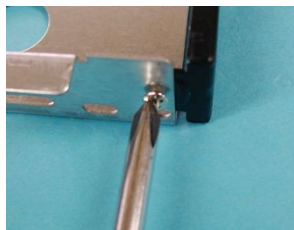
⑥側面の固定ネジ穴を合わせます。

⑦ネジ穴を合わせた状態。

⑧インチネジでドライブを固定します。

⑨ドライブを固定した状態。

⑩ブラケットを後方から差し込み、ブラケットの固定ネジ穴を合わせます。

⑪固定ネジで固定します。

＊ＦＤＤを搭載する場合は下記の手順に従います。

⑤’マスクパネルを取り外します。

⑥’ＦＤＤを装着します。

⑦’側面からミリネジで固定します。

⑧’後方からブラケットを取り付けます。

⑨’パネル位置を調整します。

⑩’固定ネジで固定します。

【注意】★ＩＤＥドライブを使用する場合。マスター／スレーブの設定を必ず確認して下さい。

★本製品にはＨＤＤ、ＦＤＤは付属しておりませんので別途ご用意下さい。

４－２．横置き３．５”ベイ

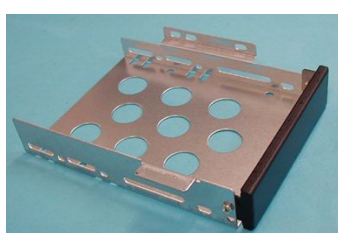
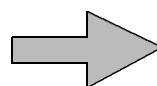
本製品の５．２５”ベイ下部には３．５”ベイが装着されています。ご利用になる場合は、５．２５”ベイブラケットを取り外してから作業を行って下さい。

①取付ベイを確認します。

②５．２５”ベイ固定ネジを確認します。

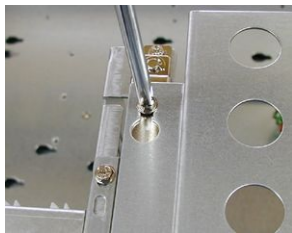
③固定ネジを緩めベイを外します。

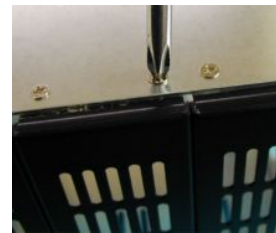
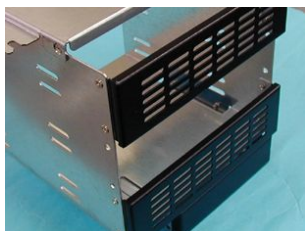
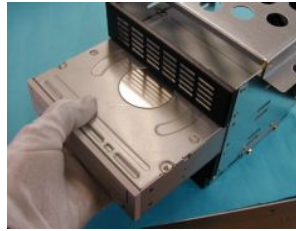
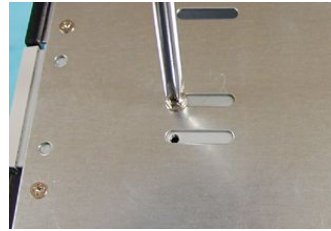
④取り外した状態のベイブラケット。

⑤３．５”ベイ固定ネジを取り外します。

⑥取り外した状態の３．５”ベイ

以降は「縦置き３．５”ベイ」の⑤又は⑤’項目以降に従って取付を行って下さい。

５．５．２５”ベイドライブ取付

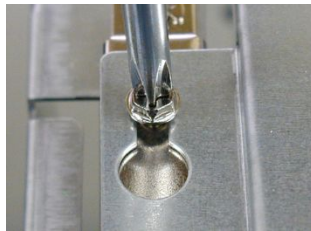
本製品ではドライブブラケットを使用して３台までの５．２５”ドライブを取り付けることが可能です。

①ブラケットを確認します。

②固定ネジを４カ所弛めます。

③ブラケとを上へ抜き取り、取り出します。

④マスクパネル固定ネジを外します。

⑤マスクパネルを外した状態。

⑥正面からドライブを水平に挿入します。

⑦側面の固定ネジ穴で固定します。

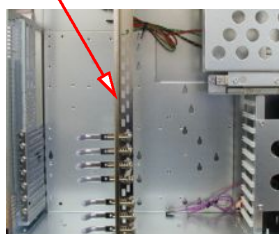
⑧ドライブを装着した状態。

⑨ブラケットを上から設置します。

⑩ブラケットのパネル位置を調整して、固定ネジを締めます。

⑪装着が完了した状態。

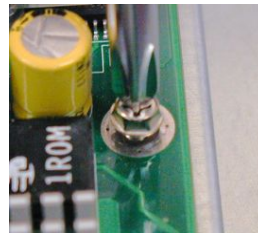
６．マザーボードの取付

本製品ではＥ－ＡＴＸまでのマザーボードを搭載することが可能です。ただし、使用するマザーボードによっては５．２５”ベイ下部の３．５”ベイが干渉する場合が有ります。この場合、下部の３．５”ベイを取り外してご利用下さい。

センターフレーム

①取付位置を確認します。

②センターフレームを取り外します。

③使用するＭ／ＢのＩ／Ｏバックパネルを装着します。

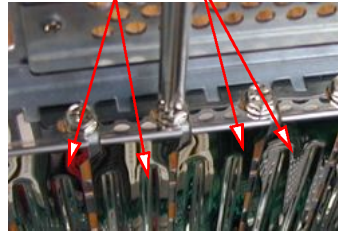
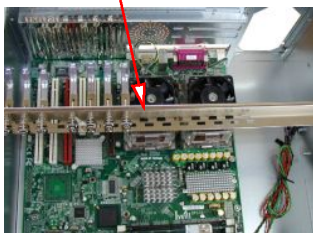
④Ｍ／Ｂに合わせてスタッドを立てます。

⑤必要な箇所にスタッド、スペーサーを取付ます。

⑥M／Bを設置します。

⑦インチネジ又はミリネジで固定します。

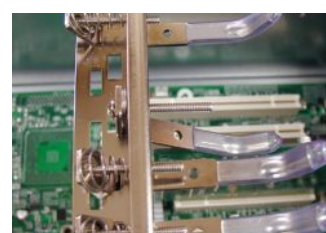
⑧M／B取付完了後、センターフレームを取り付けます。

７．ＰＣＩスロットの使用方法

本製品では７つのＰＣＩスロット開口部を持っており、それぞれ単独でリテンションアームによる保持が可能となっております。

①取付位置を確認します。

②使用するスロットのカバーを外します。

③スロットカバーを取り外した状態。

④ＰＣＩカードを取り付けます。

⑤ＰＣＩカードのスロットカバーを固定します。

⑥リテンションアームをカードに合わせます。

⑦アームをカードに合わせた状態でネジを締め、カードを固定します。

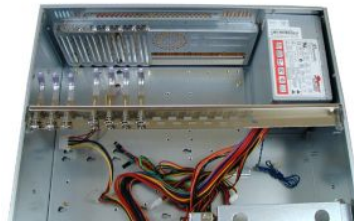
【注意】★リテンションアームを締める場合、強く締めすぎないように注意して下さい。
強く締めすぎた場合、リテンションアームの固定部分が変形、もしくは破損する場合が有ります。

８．電源ユニットの取付方法

本製品にはＡＴＸ規格の電源を搭載することが可能です。使用するシステムの応じて電源は別途ご用意下さい。　（本製品には電源は付属しておりません））

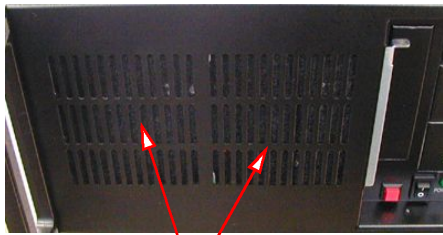
①センターフレームを取り外します。

②電源ユニットを固定ネジ穴の位置に注意してセットします。

③インチネジを使用して電源ユニットを固定します。

④４カ所の固定ネジを対角線上に
固定します。

⑤センターフレームを取り付けます。

９．フィルターのメンテナンスに関して

本製品の前面側にはケース内部へのゴミ、ホコリ等の進入を防ぐ為にフィルターが装備されております。定期的にフィルターの清掃を行い、冷却ファンの吸入効率を落とさないようにご注意下さい。

①フロントパネル前面・通気口

②フロントパネルを開き、フィルターユニットを引き出します。

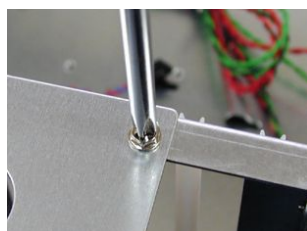
③取り出したフィルターユニット。

【清掃方法】★汚れが少ない場合、ハケ・ブラシ等で大きなホコリを取り、エアークリーナー等で汚れを落とします。

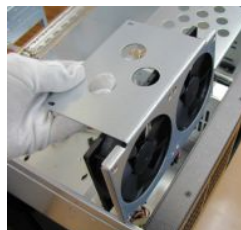
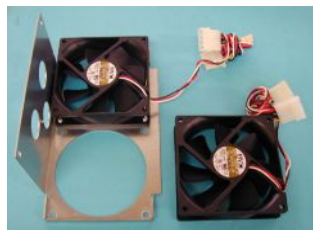
★汚れが多い場合、ハケ・ブラシ等で大きなホコリを取ります。
フィルターユニットからフィルターを取り外します。
中性洗剤を少し入れた水にフィルターを浸し、ゆっくりと押し洗いを行います。
汚れが落ちたら、水を交換し洗剤を完全に落とします。
フィルターをペーパータオル等で挟み、軽く押して水分を取ります。
日陰の風通しの良いところで十分に乾燥させます。
フィルターをフィルターユニットに装着し、ケースに戻します。

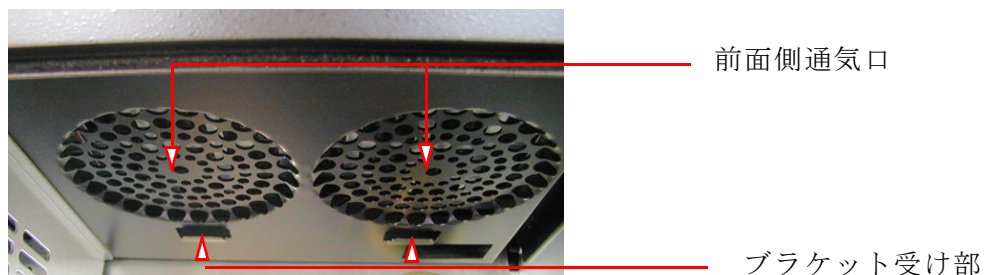
１０．フロントファンのメンテナンス

本製品には前面パネル後部に８ｃｍ吸気ファンを２基装備しております。ファンのメンテナンスや交換を行う場合は下記の手順に従ってファンを取り外して下さい。

①ファンブラケットの位置を確認します。

②ブラケットを固定している固定ネジを取り外します。

③ブラケットを上へ抜き取ります。

④取り出した状態のファンブラケット。

⑤ファンを固定している　タッピングネジを外します。　⑥ファンを交換し、ネジで固定します。　⑦ブラケットを元の位置へ取付ます。　⑧固定ネジでブラケットを固定します。

【注意】★ファンブラケットを取り付ける場合、ケース側にブラケットの受けが有りますので必ずブラケット下端が受け部分に入るように固定して下さい。

★ファンは精密部品ですので転倒や落下等に十分ご注意下さい、また羽を指で回す等の行為はファンの寿命を短くする場合が有りますので絶対にお止め下さい。

１１．各種コネクタ

下記に本ケースで使用されているコネクタを表示します。
【注意】製品ロットや生産時期または仕様改善のため表示名や、形状が変更になる場合があります。

パワースイッチコネクタ
システムの電源ＯＮ／ＯＦＦを行います。
マザーボード上のパワースイッチコネクタへ接続します。
極性：無し

リセットスイッチコネクタ
システムをリセットする為のスイッチ。
マザーボード上のリセットスイッチコネクタへ接続します。
極性：無し

パワーＬＥＤコネクタ
電源投入状態を表示するＬＥＤ。
マザーボード上のパワーＬＥＤコネクタへ接続します。
極性：緑色＋　　黒色－

ＨＤＤ　ＬＥＤ
ハードディスクのアクセス状態を表示するＬＥＤ。
マザーボード上のアクセスＬＥＤコネクタへ接続します。
極性：赤＋　　黒色－

スピーカーコネクタ
システムメッセージ又はアラーム音をモニタする。
マザーボード上のスピーカーコネクタへ接続する。
極性：赤色＋　　青色－

パソコンケースで困ったときは？
　パソコンケース組立て時にご不明な点が有り下記の問題点と同じ場合は、該当致します項目を
　ご確認願います。

Ｑ：電源が入らない。
Ａ：①電源ケーブルを奥まで接続していますか？電源タップを使用している場合はタップの
　　確認をして下さい。
　②電源ユニットにスイッチがある場合は、スイッチの確認をして下さい。「○」が OFF で
　　「－」が ON になります。
　③パソコン本体にあるパワースイッチコネクタをマザーボード上の正しい位置に接続していますか？。

Ｑ：電源は入るが画面に映像が映らない。
Ａ：①モニターの電源を「オン」にしていますか？
　②パソコン本体に接続する VGA ケーブルを間違えた場所に接続していませんか？
　③「ビープ」音が鳴っている場合は、周辺機器(CPU・M/B・メモリー等)に異常が発生していますので
　　周辺機器をご確認して下さい。

Ｑ：ケースに搭載されている LED やスイッチ類の配線方法が良く分かりません。
Ａ：各スイッチ類には極性が有りませんので、どちら向きに接続しても問題はありません。
　LED には極性があります。弊社の付属ケーブルでは「白又は黒」がマイナス(GND)側になります。
　また、フロントにＵＳＢポートが付属している場合、その付属ケーブルはマザーボード上のＵＳＢ
　ピンヘッダーに接続して下さい。信号名はマザーボードメーカーにより名称が異なりますので
　マザーボード付属のマニュアルにてご確認願います。

Ｑ：ケースに搭載されている電源を交換することは可能ですか？
Ａ：ATX 規格の電源はメーカー問わず規格で統一されていますので交換をすることは可能です。
　ただし、ＡＴＸ１２Ｖ Ver1.3 からは－５Ｖの電源ラインが削除されておりますので型番の古いマザー
　ボード等では正常に動作しない場合が有りますのでご注意ください。（ＩＳＡバス搭載Ｍ／Ｂ等）

Ｑ：マザーボードの取付け位置が合わない。
Ａ：マザーボードは背面の I/O パネル部分を先に差込み、所定の穴位置に合わせます。ネジで固定する
　場合は、最初の１本目から本締めすると２本目からのネジ位置が合わなくなるので全てのネジを
　仮止めしてから本締めを行って下さい。また、ネジは対角線上に固定をして下さい。

Ｑ：FDD や HDD を固定するネジは？
Ａ：通常、FDD や CD-ROM を固定するネジはミリネジを使用します(ねじ山の間隔が狭いネジ)。
　また、HDD を固定する場合はインチネジを使用します(ねじ山の間隔が広いネジ)。
　＊ HDD や CD-ROM にネジが付属されている場合は、その専用ネジを使用して下さい。

Ｑ：マザーボードの I/O パネルとケースの I/O パネルの形状が異なります。
Ａ：ケースに搭載されている I/O バックパネルは取外すことが可能です。上下ツメで固定されているので
　上下の部分をマイナスドライバー等で軽く押し交換をして下さい。また、板金などのエッジ部分に
　鋭い部分が有りますので交換の時は、ケガをしないよう十分注意して作業を実施して下さい。

Ｑ：PCI 拡張スロット全てに拡張カードを接続しても OK ですか？
Ａ：システムが不安定になる場合が多いので、AGP カードを差す下にある PCI バスと一番下にある
　ＰＣＩＩバスにはなるべくカードを接続しないほうが良いと思います。

Ｑ：マザーボードの FAN ソケットが少なくてケースに搭載されている FAN を使用する事が出来ません。
Ａ：FAN ソケットが少ない場合は、DOS/V パーツ専門店にて電源から供給し FAN を回すことが出来る
　変換ケーブルが発売をされているので別途、購入し使用して下さい。弊社にて取扱いをしている
　FAN 変換ケーブルの型番は「CBL-CL4」になります。

Ｑ：ケースに付属していた部品を紛失してしまいました。パーツを購入することは可能ですか？
Ａ：保守パーツを購入することは可能です。ただし数に限りがございますので場合によっては保守パーツを
　購入することが出来ない場合もございますので何卒ご了承ください。(保証書の確認が必要になります)

また、ケースに関しましてご不明な点がありましたら弊社サポートセンター迄ご連絡をお願い致します。